1161401

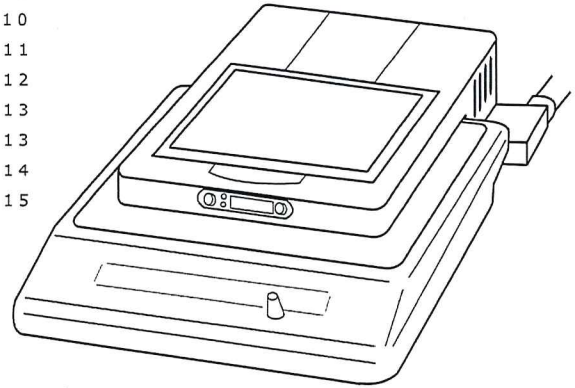
取扱説明書
Instruction Manual

クールプレート

SCP-85
SCP-125

目　次

安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・1
実験の安全確保のために・・・・・・・・・5
各部の名称と働き・・・・・・・・・・・・6
安全上の機能・・・・・・・・・・・・・・7
操作前のチェック・・・・・・・・・・・・7
緊急停止・・・・・・・・・・・・・・・・7
操作の前に・・・・・・・・・・・・・・・8
操作の停止・・・・・・・・・・・・・・・8
温度設定・・・・・・・・・・・・・・・・9
温度補正(１点補正)・・・・・・・・・・10
スターラーに乗せて使う・・・・・・・・11
トラブルシューティング・・・・・・・・12
日常のお手入れ・・・・・・・・・・・・13
エラーコード一覧・・・・・・・・・・・13
仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・14
製品保証について・・・・・・・・・・・15



お買い上げありがとうございます。

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本製品をより安全に、また良好な状態でご使用いただく為に『取扱説明書』をお読みになって、正しくお使い下さい。
『取扱説明書』をお読みになった後は、お使いになられる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。また、製品を譲渡されたり、貸与されるときには新しく使用者となられる方が安全で正しい使い方を知るために『取扱説明書』を製品本体の目立つところに添付して下さい。

アズワン株式会社

安全上のご注意

●安全のために、この「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しくお使い下さい。
●ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使い頂き、ご自身や周囲の人々・周辺環境への危害や損害を未然に防止するためのものです。　また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「危険」「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全上たいへん重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

警告マークと注意事項

危　険　誤った取扱いをした時に、使用者が死亡または重傷を負う可能性があるもの。

警　告　誤った取扱いをした時に、使用者が重傷を負う可能性があるもの。

注　意　誤った取扱いをした時に、使用者が負傷したり、製品の不具合を起こしたり、周辺への損壊を起こす可能性があるもの。

絵表示の例

禁止

分解禁止

これらの絵表示は禁止行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容や取るべき行動が示されている場合もあります。

引き抜く

これらの絵表示は「危険」「警告」「注意」など、行為を強制したり指示したりするものです。　図の中や近傍に具体的な指示内容が示されている場合もあります。

SCP-85/125 REV04 JAN2018
2018年1月 第4版

⚠ 危 険

禁止

付属以外の電源コードは使用しないで下さい。
電流容量の合わないコードを使用すると、感電やショートによる火災の恐れがあります。使用する地域の電流容量に合った正しいコードをお使い下さい。

注意

必ずアースを接続して下さい。
感電防止・危険防止のためにアースは必ず接続して下さい。

禁止

誤った容量のヒューズを使用しないで下さい。 電圧に合った正しいヒューズをお使い下さい。
誤った容量のヒューズを使用するとショートによる火災が発生する恐れがあります。指定以外のヒューズは絶対に使用しないで下さい。

禁止

タコ足配線や延長コードの使用はやめて下さい。
電圧低下による製品の運転停止や、発熱による火災の恐れがあります。 やむを得ず延長コードを使用する場合には、電流容量に余裕のあるコードを使用して下さい。

禁止

濡れた手で製品を触ったり、操作しようとしないで下さい。
濡れた手で触りますと感電の恐れがあります。

禁止

誤った電圧で使用しないで下さい。
誤った電圧で使用されますと、装置の過熱や感電・ショート・予期せぬ火災等が起こる可能性があります。装置の操作前に、使用電圧をチェックして下さい。

禁止

電源コードを破損しないで下さい。
電源コードには切断・破損・改造・強く折り曲げる・ねじる・結ぶ等の行為を行なわないで下さい。また、電源コードの上に重い物を載せたり、狭い場所に収納すること等も電源コード破損の原因となり、火災や感電の原因ともなる可能性がありますのでご注意下さい。

禁止

直射日光や雪・雨など水のかかる場所に装置を置かないで下さい。
紫外線や高温は装置破損の原因となります。雪や雨にさらしてのご使用は感電やショートの恐れがありますので、絶対にお避け下さい。

禁止

装置に異物を入れないで下さい。
水・金属・紙などの燃えやすいものなどが排気穴（放熱口）に入ると火災・感電・負傷・装置の不具合などを引き起こす可能性があります。もし異物が装置内に入ってしまい取り出せない場合には、速やかに本装置を停止しお買い求めの販売店もしくは弊社修理担当者へご連絡下さい。

分解禁止

本装置の分解・修理・改造はしないで下さい。
本装置は弊社の修理担当者以外は絶対に分解・修理・改造してはいけません。爆発・感電・装置の不具合・負傷などを招く危険があります。これらの危害・損害が、弊社の許可のない分解・修理・改造によって発生した場合には、いかなる結果の責任も弊社が負うことはできませんのでご注意下さい。

⚠ 警 告

注意

電源コードとコンセントは確実に接続して下さい。
ゆるみがありますと接続部分で発熱したり、電圧降下が生じ装置が正常に操作されないばかりでなく、予期せぬ事故や負傷の原因となる恐れがあります。

注意

ご使用の前にはいつも、正しい電源コードの使用と指定の電圧をご確認下さい。
誤った電源コードや電圧でのご使用は、火災・電圧降下による装置の不具合・予期せぬ事故や負傷の原因となる恐れがあります。

注意

湿気やホコリの多いところへの保管やそのような場所での使用は避けて下さい。
湿気の多い場所で装置にホコリが溜まりますと、部品の劣化・ショート・火災などの原因となります。設置湿度範囲： ８０％以下。 ただし結露がないこと。

注意

装置を設置する前に、設置場所を充分に確認して下さい。
本装置は振動のない水平で滑り難い、床または台の上に、広さに充分な余裕をもって設置して下さい。設置場所が斜めになっていたり狭かったりしますと装置が滑り落下するなどして思わぬ事故の原因となる可能性があります。

禁止

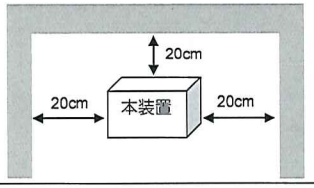
可燃性の固体・液体・気体の付近や危険な場所で使用しないで下さい。
可燃性のものの付近では絶対に装置を使用しないで下さい。ガソリン・ガス・シンナー・エアゾール・スプレー等、引火性の液体・気体の近くで使用することも禁じます。これらの可燃性・引火性のある固体・液体・気体の近くで使用されますと、爆発や火災の恐れがあります。

禁止

斜面に設置してのご使用や、横倒しにしてのご使用はおやめ下さい。
斜面に設置してのご使用や、横倒しにしてのご使用などは、構造上、故障・破損の原因や装置の不具合を引き起こす可能性がありますので、おやめ下さい。

注意

装置は通気のよい涼しい場所に設置して下さい。
本体上部やコントローラーボックスの排気穴（放熱口）を壁や物で塞いだり、風通しの悪い狭い場所でのご使用や、防塵カバーなどを掛けたままでのご使用は、装置内部に熱がこもって放熱が不十分となり、異常加熱による火災・事故・故障などの原因にもなりますのでお避け下さい。（温度ヒューズが切れて使用出来なくなります。）



注意

電源スイッチ OFF 後に、霜、結露水取りを行なって下さい。
設定温度 3℃付近で長時間運転しますとクールプレート上面に霜、結露水が付く場合があります。霜、結露水取りを行なわないでいると温度精度が悪くなる原因にもなりますので、定期的に霜、結露水取りを行なって下さい。電源スイッチを OFF にした後そのまま放置し、霜を完全に溶かしてから柔らかい布などで水滴を拭き取って下さい。

禁止

低温になる場所には、直接手などで触れないようにして下さい。
クールプレート上面など、温度が極端に低くなると思われる箇所には絶対に直接手などで触れないで下さい。凍傷の恐れがあります。やむを得ず低温時にこれらの箇所に触れる必要がある場合には、手袋を着用するか乾いた厚手の布を使って下さい。ご自身の安全のため、厚手のゴム手袋着用をお奨め致します。

注意

異常が感じられた場合には；
本装置から異音・異臭・発煙などの異常が認められた場合には、速やかに電源スイッチを OFF にして運転を停止し電源コードをコンセントから抜き、すぐにお買い求めの販売店もしくは弊社修理担当者にご連絡下さい。

⚠ 注 意

引き抜く

ご使用にならない間は、電源コードをコンセントから抜いて保管して下さい。
安全のため、長期間ご使用にならない場合は、各部の簡単な清掃を行ない、ホコリや異物が入らないようカバーをかけ、湿気の少ない場所に保管して下さい。

注意

電源コードは丁寧にお取扱い下さい。
電源コードをコンセントから抜く際には、コード部を引っ張らず、プラグ部分を持って抜いて下さい。電源コードは定期的に点検して下さい。電源コード外部に何らかの破損が認められる場合には、そのまま使用せず、速やかにお買い求めの販売店もしくは弊社修理担当者にご連絡下さい。

注意

本装置が落下した場合には、点検または修理をお申し出下さい。
本装置が設置された場所から落下した際には速やかに運転を停止し、コンセントから電源コードを抜いてお買い求めの販売店もしくは弊社修理担当者にご連絡の上、点検もしくは修理をお申し出下さい。

注意

高温になる場所では使用しないで下さい。
ストーブ・エアコンなどの熱源の付近、または直射日光の当たる場所で使用しないで下さい。　異常加熱による事故や装置不具合の原因になります。
推奨使用室温：　２０℃～２５℃付近

注意

電源スイッチの ON と OFF は連続して切り替えないで下さい。
電源スイッチを OFF にした後（自動で停止した場合を含め）、少なくとも 10 秒待ってから ON にして下さい。電源スイッチの ON と OFF を連続して切り替えますと装置の不具合が起こる可能性がありますのでご注意下さい。

禁止

本装置を保管の際は棚の上など、高い場所に保管しないこと。
本装置を保管される場合には、落下の危険があるため、棚の上などの高い場所に保管しないで下さい。

禁止

本装置によるサンプル・試料などの長期間の保存や、代替のできない貴重なサンプル・試料などの長期保存は避けて下さい。
本装置を用いてサンプルや試料の保存には使用しないで下さい。本装置には停電や故障時のバックアップ機能がございません。
用途以外の使用は出来ません。

禁止

屋内で使用してください。
防水仕様ではなく、故障の可能性があります。

禁止

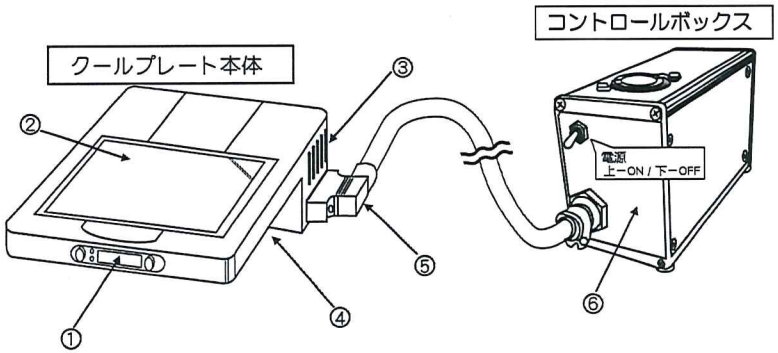
無人運転不可。
運転中は、使用者が近くにいて操作してください。

実験の安全確保のために

- ●本製品は理化学機器です。必ず専門の知識を有した方が操作してください。
- ●スターラーを使用する際は、磁場が発生しますのでペースメーカーをご使用の方は使用しないでください。
- ●ご使用になられる試薬や、その他実験環境から身を守るため必ず手袋、白衣等の安全具を適切にご使用ください。

各部の名称と働き

本装置は試料などを5℃～105℃の範囲で恒温する目的で製造された『クールプレート』です。
この目的以外のいかなる目的にも本装置を使用しないで下さい。
安全のため、また、本装置の機能を最大限に活用するためにも、本装置を『取扱説明書』に記載されている通りに設置してご使用下さい。



① **温度設定ボタン・表示部** 温度を設定したり、設定温度が表示されます。 △キー：設定温度を上げる時使用します。 ▽キー：設定温度を下げる時使用します。	⑤ **コントロールボックス接続コネクター** 本体とコントロールボックスを接続します。 ⑥ **コントロールボックス** 本体制御部および電源部になります。
② **加熱・冷却プレート** 試料などをセットするアルミプレートです。	
③ **排気口** 塞がないで下さい。故障の原因になります。 ゴミ、ホコリ等は定期的に拭き取ってください。	
④ **吸気口** 塞がないで下さい。故障の原因になります。 ゴミ、ホコリ等は定期的に拭き取ってください。	

安全上の機能

万一本装置に何らかの異常が認められた場合には、速やかに電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源コードを抜いてすぐにお買い求めの販売店もしくは弊社修理担当者にご連絡下さい。

操作前のチェック

ご自身と周囲の安全のために、本装置をご使用になる前には毎回下記の点をご確認下さい。

- 本体に亀裂や破損箇所などがないか？
- 電源コードに亀裂や破損箇所などがないか？
- 電源スイッチをONにした際、異音がしないか？

もしこれらの点が認められた場合、またはその他の異常が認められた場合には、本体の電源スイッチをONにせず（既に電源をONにした後異常に気づかれた場合には速やかに電源スイッチをOFFにし）、お買い求めの販売店もしくは弊社修理担当者にご連絡下さい。

緊急停止

ご使用の際には事前に必ず電源スイッチの場所をご確認の上、異音・異臭・発煙など何らかの異常が本装置から発せられている場合や緊急時には速やかに電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源コードを抜いてすぐにお買い求めの販売店もしくは弊社修理担当者にご連絡下さい。

操作の前に

1．クールプレート本体にコントロールボックスのコネクタを接続します。

1) コントロールボックスの背面にある電源スイッチが「OFF」の位置（下）にあることを確認します。
2) クールプレート本体の右側面にあるソケットにコントロールボックスから出ているコネクタを確実に接続します。（7 項の各部の名称と働きを参照）
接続した後にコネクタの抜け防止・接触不良による誤作動と故障を防ぐためコネクタに付いている 2 箇所のビスを小さなプラスドライバーを使用してまわし固定してください。

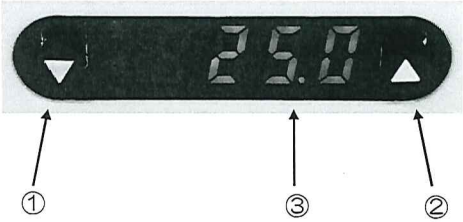
2．AC100V 用電源コードのセット

1) 電源コードのインレット側を、コントロールボックスに確実に接続します。
2) 電源コードのプラグ側を AC コンセント(100V)に確実に接続します。
アースをとるため、3 極コンセントをご使用ください。
2 極コンセントの場合は、付属の接地アダプターをご使用いただき、必ずアースをとってください。
3) 電源スイッチを「ON」にします。
（温度設定は、次項「温度設定」を参照して下さい。）

操作の停止

運転終了・中止の場合
電源スイッチを「OFF」にします。
注意:
長時間運転を中止する場合には AC コードをコンセントから外すようにして下さい。

温度設定



① ▽(DOWN キー)・・・設定温度を下げる場合に使用。
② △(UP キー)・・・・・設定温度を上げる場合に使用。
③ デジタル温度表示・・・現在温度と設定時に設定温度を表示します。

例　5℃に設定する場合
（工場出荷時には 25.0℃に設定しています。）

1．本体の電源スイッチを「ON」にすると
現在温度が表示されます。 図 1

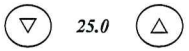


図 1

2. ▽ キーを押します。
温度設定モードに切り替わり、設定温度が点滅し、温度設定が出来ます。
工場出荷時の設定値 25.0℃が点滅します。
図 2

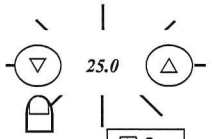


図 2

2. ▽ キーを点滅状態時に押し設定温度を 5.0℃に設定します。 図 3

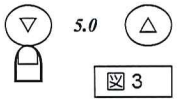


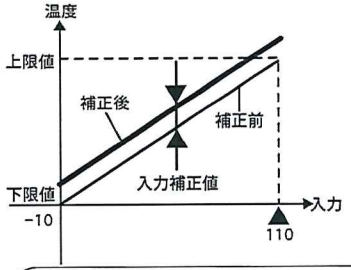
図 3

キーから指を離すと点滅が止まり現在温度表示に戻り、設定した温度で運転を開始します。
これで温度設定完了です。

注意　ファンの強弱は、故障ではありません。
オートファンコントローラー（AFC）の採用により、運転開始直後はファンが高回転で稼働し、設定温度に到達すると回転を下げ、温度コントロールをしますので、静音環境を提供いたします。
(最低温度 0℃付近に設定した場合、常に最高速運転になります。)

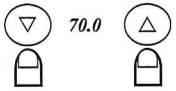
温度補正（１点補正）

温度センサーのすべての点において、「温度入力補正値」の設定値分だけ入力補正されます。
例えば補正値を、「1.2℃」と入力すると、補正前の現在値が「70℃」のとき、補正後は「71.2℃」として扱われます。

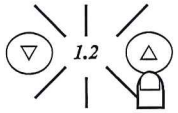


例　1.2℃を入力する場合
（ビーカー等の水温が設定温度(70.0℃)に到達し、温度が安定したことを確認し、お手持ちの温度計で測ったとき、温度計と表示温度の差を合わせるときなど）

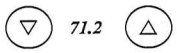
1．∨と△を同時に長押しすると、RdJと 0.0 が交互に点滅します。



2．点滅中に「1.2」と入力します。

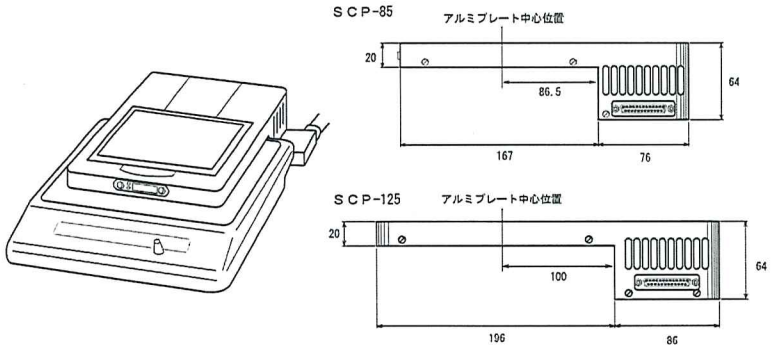


3．点滅が終了し、71.2℃として温調器が扱い、再び温度コントロールを開始(計算)します。
これで温度入力補正完了です。



スターラーに乗せて使う

1．お手持ちのスターラー（※）の上にクールプレートを載せて使用できます。
（冷却、加熱をしながら攪拌も同時に出来ます。）



※上記寸法を参考に、本商品のアルミプレートの中心とスターラーの天板の中心が合うようなスターラーを選定ください。

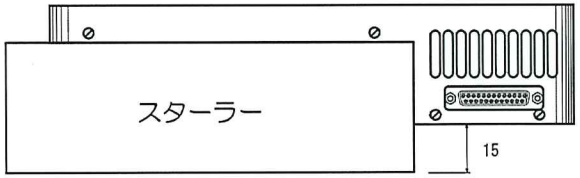
スターラーに乗せて使う場合の注意

① 使用されるスターラーの機種によってはマグネットの磁力が弱く攪拌が出来ない場合も有ります。磁力の強めのスターラーを選んでください。

② 小さいスターラーですとクールプレートが不安定になり落下するなど危険ですからクールプレートに合った大きさを選んでください。

③ ホットスターラーなどを使い攪拌を行う場合はホットスターラー側のヒーターは絶対に入れないで下さい。クールプレートが破損し大変危険です。

④ 下図のように本商品の吸気口は、15㎜以上空くように設置してください。
本商品の性能を発揮できない場合があります。スターラーの高さが足りない場合はスペーサーをかまし高さを調節してください。



トラブルシューティング

⚠ 警 告

分解禁止

ネジ止めされている箇所や裏ブタを開けないで下さい。
ネジで止めてある箇所は、弊社の修理担当者以外は決して開けないで下さい。感電・火災・負傷・装置の不具合などの原因となりますので絶対におやめ下さい。 これらの危害・損害が、弊社の許可のない分解・修理・改造によって発生した場合には、いかなる結果の責任も弊社が負うことはできませんのでご注意下さい。

注意

修理が必要とされる際は、お買い求めの販売店もしくは弊社営業担当者以外には依頼しないで下さい。
安全のため、本装置をご自身や周辺の方、また他社の修理センターなどで修理を行なうことは絶対におやめ下さい。 爆発・感電・予期せぬ火災などの原因となります。

注意

本装置の本体または部品の一部を返却・修理依頼される際に下記の1・2に該当する場合は、必ず本装置の本体・部品を非汚染の状態にしてからご依頼下さい。二次感染や汚染の原因となり、大変危険ですので必ずお守り下さい。

1. 装置の本体および部品の一部でも、感染性のある危険な物質や放射性物質にさらされた時。
2. 本装置の本体および部品の一部でも、血液その他化学薬品が何らかの形でたまり、人体に危険と判断されるとき。

●故障かな？と思われる場合は修理をご依頼頂く前に、次の表に従ってチェックして下さい。
●故障原因がわからない場合は、電源スイッチを OFF にし、電源プラグを抜き、症状を記載した紙を本体に貼り、お買い求めの販売店もしくは弊社修理担当者までご連絡下さい。
●停電後の復帰時に備え、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
モーター・ヒーターなどを応用した理化学機器は、起動時の電流が大きく、停電後の復帰時に研究所内などの全ての電気製品が一斉に運転を始めると、ヒューズが切れたりブレーカーが落ちるなど、電気製品への悪影響が考えられます。

症状・本装置の状態など	推定故障箇所と原因	対策
電源スイッチを入れても電源が入らない	AC 電源コードがコンセント（電源供給部）から外れている	電源コードがコンセント（電源供給部）から外れていないかご確認下さい。
	ヒューズが切れている	電源スイッチを一旦 OFF にしてからヒューズボックス内のヒューズが切れていないかご確認下さい。切れている場合には交換の必要がありますので、お買い求めの販売店または弊社修理担当者までご連絡下さい。交換後もすぐに切れるようでしたら装置本体が何らかの影響を受けている可能性がありますので、点検・修理のため、お買い求めの販売店または弊社修理担当者までご連絡下さい。
	電源スイッチが壊れている	点検・修理のため、お買い求めの販売店または弊社修理担当者までご連絡下さい。

設定温度まで冷えない、または時間がかかりすぎる	使用環境温度が高い	ご使用の環境温度を 25℃以下になるよう調整して下さい。
	本体側面の吸、排気穴（放熱口）が壁や物で塞がれている	本体側面の吸、排気穴（放熱口）を確認し、この部分を壁や物で塞がないようにして下さい。 本装置は風通しのよい涼しい場所に設置して下さい。
PV/SV 表示器の表示が異常または不安定	本装置の付近に誘導障害またはノイズを出す電子機器などがある。温度コントローラーの CPU はこれらの電子機器などの影響を受けることがあります。	1) 誘導障害またはノイズを出す電子機器などから本装置を離してご使用下さい。 2) 電源を一旦 OFF にし、その後 30 秒ほど待ってから 再度 ON にして下さい。 これらの対応でも表示異常が出る場合には点検・修理のため、お買い求めの販売店または弊社修理担当者までご連絡下さい。

日常のお手入れ

1. **加熱・冷却プレート上面に結露、霜、氷が発生した場合**
設定温度 10℃付近で運転しますと湿度の高い環境や季節によってプレート上面に結露が発生したり、その結露の水滴が凍結してプレート上面に氷が付く場合があります。
そのままご使用しますと故障の原因や、性能不良の原因にもなります。
電源スイッチを OFF にした後、そのまま放置して、氷を完全に溶かしてから柔らかい布などで水滴を拭き取って下さい。
2. **加熱・冷却プレート上面が汚れた場合**
柔らかい布で汚れをふき取ってください。汚れがひどい場合は中性洗剤を水で薄め、布につけて拭き取ってください。
3. **吸・排気口カバーにゴミ、ホコリが付着した場合**
熱交換が悪くなり、故障や加熱・冷却能力不足の原因になりますので速やかに清掃してください。

エラーコード一覧

エラーコード	エラー名	内容
Ｅｒ－1	温度センサ断線・ショート	温度センサ不良の疑いがあります。 弊社へ製品の発送をお願いします。
Ｅｒ－4	ヒートシンクセンサ異常	センサ不良の疑いがあります。 弊社へ製品の発送をお願いします。
Ｅｒ－6	ファン異常停止	ファンに異物が混入している可能性があります。電源を OFF にして確認をお願いします。異物が混入していない場合は、ファンの故障が考えられますので、弊社へ製品の発送をお願いします。

仕様

型　番		SCP-85	SCP-125
本体外観板金		SPC	
加熱・冷却プレート		アルミ 5052 アルマイト処理	
許容周囲温湿度		10℃～25℃　・　20%～80%（ただし結露しないこと）	
使用温度範囲（※1）		5℃～105℃	5℃～105℃
		（室温が 25℃以上の場合 5℃まで下がらない場合が有ります。）	
入力可能範囲		-7.0℃～120.0℃ ※但し、使用温度範囲外でのご使用の場合は、保証外になります。	
温度表示単位		0.1℃	
温度調節精度		±0.2℃	
プレート表面温度分布		±0.5℃以内	±1℃以内
工場出荷時設定温度		25.0℃	
温度制御		デジタル表示 PID 制御	
冷熱源		ペルチェ素子	
冷却能力		約 25W（at25℃）	約 40W（at25℃）
安全装置		過熱防止用ヒューズ（クールプレート） 過電流防止用ヒューズ（コントロールボックス）	
許容容器		ビーカー300ml	ビーカー1000ml
プレート寸法		W85×D85	W120×D120
本体寸法（※2）		W126×D243×H64 mm	W160×D282×H64 mm
コントロールボックス寸法(※3)		W70×D184×H80 mm	W70×D170×H105 mm
重量	クールプレート	約 1kg　本体のみ	約 2kg　本体のみ
	コントロールボックス	約 1Kg	約 1.1Kg
電源		AC100V±10%　50／60Hz	
消費電流		約 1.5A	約 2.2A
標準本体付属品		ヒューズ 2A×1 個	ヒューズ 3A×1 個
		接地アダプター×1 個	
標準添付品		取扱説明書・保証書・検査合格証 断熱（保温）シート×2 枚（※4）	

※1　試料・検体などの、断熱方法によって異なる場合もあります。
※2　突起部分は含まない。
※3　ケーブル等、突起部分は含まない。
※4　ビーカーなどの断熱・保温にご使用ください。

製品保証について

保 証 書

本製品は厳正な検査を経て出荷されておりますが、万一保証期間内に右記保証規定（1）に基づく正常な使用状態での故障の節は右記保証規定により修理いたします。

品　　名	クールプレート
型　　式	SCP-85　SCP-125
型　　番	
保 証 期 間	お買い上げ日より 1 年間
お買い上げ日	年　月　日
お　客　様	様
ご　住　所	TEL:
取 扱 い 店 名	担当者印
住　　所	TEL:

アズワン株式会社

〈保証規定〉

(1) 弊社商品を、当該商品の取扱説明書所定の使用方法及び使用条件、あるいは、当該商品の仕様または使用目的から導かれる通常の使用方法及び使用条件の下で使用され故障が生じた場合、お買い上げの日より一年間無償修理いたします。
(2) 次の場合、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
- 誤使用、不当な修理・改造による故障。
- 本品納入後の移動や輸送あるいは落下等による故障。
- 火災、天災、異常電圧、公害、塩害等外部要因による故障。
- 車両・船舶等での使用による故障。
- 消耗部品、付属部品の交換。
- 本保証書の字句を訂正した場合、購入年月日・購入店の記入がない場合、及び保証書の提示がない場合。

(3) ここで言う保証とは、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は、ご容赦頂きます。
(4) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

アズワン株式会社

■商品についてのお問い合わせは
カスタマー相談センター
TEL　0120-700-875
FAX　0120-700-763
お問い合わせ専用 URL　https://help.as-1.co.jp/q

■修理・校正についてのお問い合わせは
修理窓口
TEL　0120-788-535
FAX　0120-788-763
お問い合わせ専用 E-mail　repair@so.as-1.co.jp

受付時間　午前９時～１２時、午後１時～５時３０分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません。